



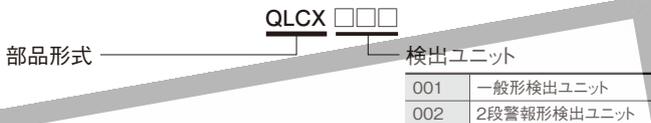
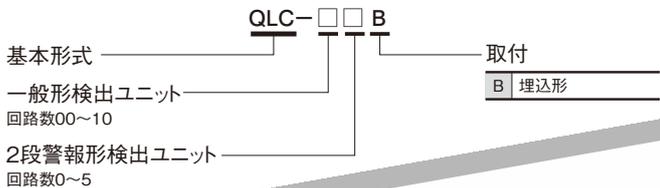
最大5検出ユニットを内蔵し、10回路を監視できる漏電リレーです。

■特長

- コンパクトサイズで最大10回路監視できます。
- 検出ユニットは一般形と、2段警報形の2種類あり、混在も可能です。
- 一般形用検出ユニットは1ユニットで2回路監視し、2段警報形検出ユニットは1ユニットで1回路の2段監視ができます。
- 豊富な計測機能により、電路の漏れ電流を測定し表示します。(表示:計測値, 最大値, 整定値)
- RoHS指令対応品です。



■形式説明



○印の組合せを選択ください。
※検出ユニット無のケースユニット

一般形	回路数	ユニット数	2段警報形用						
			0	1	2	3	4	5	
00	0	0	*	○	○	○	○	○	○
02	1	1	○	○	○	○	○	○	×
04	2	2	○	○	○	○	×	×	×
06	3	3	○	○	○	×	×	×	×
08	4	4	○	×	×	×	×	×	×
10	5	5	×	×	×	×	×	×	×

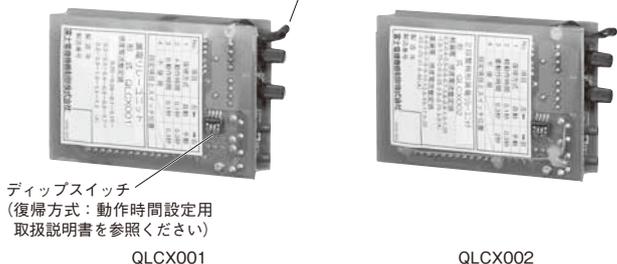
- 注1) 検出ユニットは左表より組合せを選択ください。形式内へ回路数記号をいれます。
例: 回路数02+回路数4の場合、024となります。
- 注2) 動作時間は仕様欄の値が標準ですが、他に0.5/0.8sがありますので、ご注文形式の特記事項として付してください。
- 注3) 検出ユニットは左側から順に組込まれます。
一般形と2段警報形が混在の場合、一般形より組込まれます。1~4検出ユニットの場合、右側が空きスペースとなります。
- 注4) 一般形用検出ユニットには、感度電流30mA、動作時間0.1s品もありますので、30mA、0.1sと指定ください。
- 注5) 2段警報形の場合、感度電流整定値SW近傍に、軽・重の表示がされます。(シール貼り付け)
(2段警報形検出ユニットには添付されます。)

■仕様

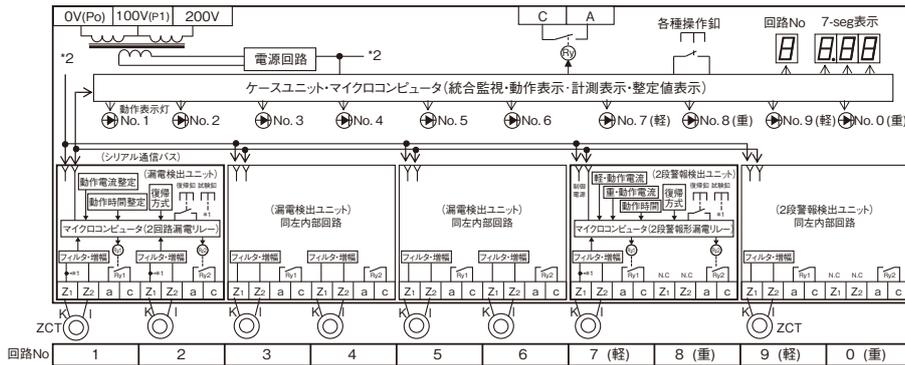
形式	QLC-□B
定格	制御電源電圧 AC100/200V (端子の接続切替による)
	周波数 50/60Hz (周波数切替Sw)
使用電圧範囲	AC80~121V AC160~242V
使用温度範囲	-20~+60°C
消費電力	常時 20VA以下
電力	動作時 26VA以下
耐電圧	制御回路導電部と外箱間 AC2000V 1分間 制御回路導電部相互間 AC1500V 1分間 同一制御回路の開極接点間 AC1000V 1分間
絶縁抵抗	500Vメガーにて10MΩ以上
質量	1,340g (10回路時)
取付方式	埋込形
ケースユニット	ABS樹脂

形式	QLCX001	QLCX002
機能分類	一般形 (2回路内蔵)	2段警報形 (1回路内蔵)
適合規格	JIS C 8374	
定格	感度電流整定値 0.05-0.08-0.10-0.15-0.20-0.25-0.30-0.40-0.50-0.60-0.70-0.80-0.90-1.00-1.10-1.20A (2回路個別整定)	【軽漏電】 0.3-0.4-0.5-0.6-0.7-0.8-0.9-1.0-1.25-1.5-1.75-2.0-2.25-2.5-2.75-3.0A 【重漏電】 3.0-4.0-5.0-6.0-7.0-8.0-9.0-10-12.5-15-17.5-20-22.5-25-27.5-30A
	不動作電流 動作時間整定値 慣性不動作時間	感度電流整定値に対し50% 0.1/0.3s (タップ切替式) 軽漏電 0.1/0.3s 重漏電 0.3/2.0s
性能	感度電流許容範囲 整定値に対し1~100% 動作時間 整定値以下	
漏電継電器機能他	試験方式 試験スイッチ (2回路一括) 動作表示 LED (赤色) 復帰は出力接点復帰方式の選択に準じるが、自動復帰選択時は点滅して過去に動作履歴があることを表示 出力接点 構成 2a (1回路毎に1a) 開閉容量 AC250V 3A (cosφ=1) DC30V 3A (R/L=1ms) DC110V 0.4A (R/L=1ms) 復帰方式 手動/自動選択整定による復帰スイッチ (2回路一括)	
計測値表示	組合せ零相変流器 本カタログ掲載の零相変流器と組合せ可能 表示回路切替SW 0~9回路の表示回路を選択 表示内容切替SW 漏洩電流現在値/履歴最大値 (リセット付) / 整定値 自動表示切替SW 0~9回路を約3秒間隔で自動切替表示モード選択 LED表示内容表示 現在の表示内容を示す (現在値/履歴最大値/整定値) 7seg 回路No表示 現在表示内容データの回路Noを示す LED計測値表示 漏洩電流値表示 (3桁)	

内蔵の検出ユニット



■ブロック図



集合形漏電リレー QLC-□□B ブロック図(QLC062を例示)

■動作説明

●表示内容

表示項目は3つあります。

a. 計測値表示

現在、監視電路に漏れている漏洩電流値を表示します。

b. 最大値表示

監視電路に流れた過去最大の漏洩電流値を表示します。
最大値は各ユニットの復帰を押すことによりクリアされます。

c. 整定値表示

各回路の感度電流整定値を表示します。また、感度電流整定スイッチを回転させると自動的に変更された回路の感度電流整定値を表示します。

●表示回路No.

表示中の回路 No. を表示します。回路切替スイッチを押すことにより切替ができます。

●各回路動作表示LED

各回路の動作状態を表示します。

消灯→不動作状態

点灯→動作状態

自動復帰時のみ下記機能あり

点滅→過去に動作した履歴あり

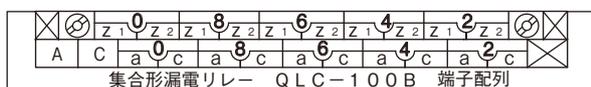
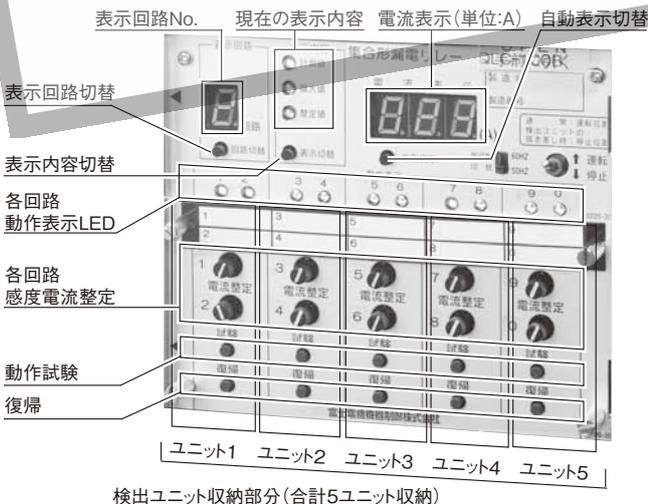
●自動表示切替

1～0 回路まで表示回路を約3秒間隔で自動的に切り替えて表示する機能です。

●動作時間および復帰方式切替

動作時間と復帰方式の切替は検出ユニットをケースユニットより取外して設定を行います。詳細は取扱説明書を参照ください。

■各部の名称

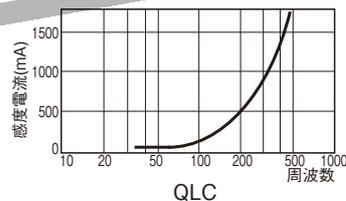


集合形漏電リレー QLC-100B 端子配列

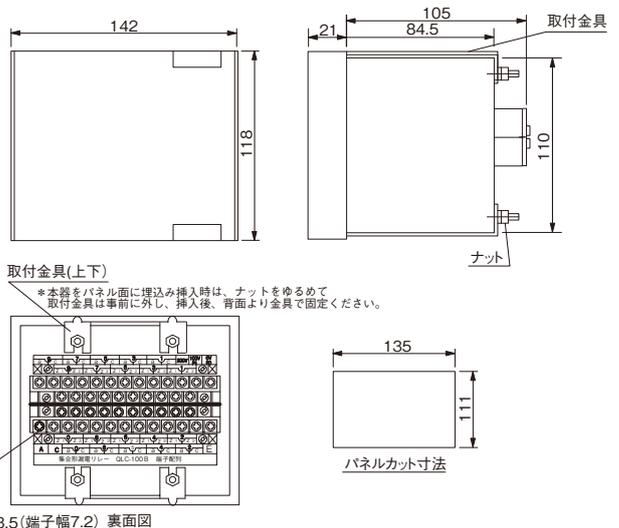
誤接続しないようご注意ください。

0902-331

■周波数特性



■外形寸法図〔単位：mm〕



QLC